

陸前高田市健康づくり推進計画

はまって かだって つながって ～みんなで輝く陸前高田～

健康りくぜんたかた21プラン(第2次)
みんなの子ども計画
食育推進基本計画

2016年(平成28年度)～2022年(平成34年度)



陸前高田市

「はまってけらいん かだってけらいん運動」で健康なまちに向けて



東日本大震災の発生から5年が経ちました。震災で犠牲となられた方々にあらためて哀悼の誠を捧げるとともに、いまだに行方が分からず探し続けているご家族の心中をお察し申し上げる次第でございます。

また、今なお市内外で避難生活を余儀なくされておられる皆さまに対しましても、心よりお見舞い申し上げます。そしてこの間、国内外の多くの方々から、継続的なご支援を頂いておりますことに深く感謝の意を表すところであります。

陸前高田市は、震災によりいわゆる「社会的弱者」となりました。誰かの力を借りなければ、コップ一杯の水も、パン一切れさえも口にすることができない状況に追い込まれたのです。そのような経験をした私達だからこそ、優しい気持ちで相手の立場を考え応援できるまちにしていくため「ノーマライゼーションという言葉のいらないまちづくりアクションプラン」を定めました。

また「海と緑と太陽との共生・海浜新都市の創造」を目指す震災復興計画においては、「市民の暮らしが安定したまちづくり」を目標の一つに掲げ、復興基本政策として「保健・福祉・介護・医療の総合的なシステムに支えられた市民一人ひとりの居場所・陸前高田市を構築する。」と定めております。

今般、その目標と基本政策を踏まえ、より実効性を高めるため、平成28年度から平成34年度までの7年間を計画期間とした、「陸前高田市健康づくり推進計画」を策定いたしました。

陸前高田市健康づくり推進計画の目指す姿として「誰もが、その年齢や状態に関わらず、住み慣れた地域で、本人の意思に基づいて安心して生活が続けられるよう地域生活に関わるあらゆる人が手を携え、その人らしい尊厳をもった生活が送れる」ように、さまざまな人とひとが「はまって」「かだって」オール陸前高田で進めていくものとしております。

本計画策定にあたり、健康づくり推進協議会で多くの議論を重ね、またたくさんの方々からご意見・ご提言を頂きましたことに心から御礼申し上げます。この陸前高田市健康づくり推進計画を推進するにあたり、市民、事業所、NPO、関係機関と一体となって取り組んでまいりますので、なお一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

平成28年3月

陸前高田市長 戸羽 太